

希望  
旅立ち  
希望  
旅立ち

# 希望抱き今、旅立ちの時

【平成27年度豊間根中学校卒業式・関連記事11頁】



No.  
1094

今号の主な内容

平成28年度施政方針  
平成28年度予算の内容  
町のわだい  
みんなのスペース

2～7  
8・9  
10・11  
12・13

## CONTENTS

4月1日号 2016

# 発展期に向け総合計画始動

平成28年度の町政の進む方向を決める第1回町議会定例会が2月16日から3月10日まで開かれ、今年度の一般会計予算などが原案どおり可決されました。初日には佐藤信逸町長が、本年度の基本方針となる施政方針を述べました。今号では、施政方針の概要と予算の内容を紹介します。

ものであります。

来る新年度は、第9次の長期計画となる山田町総合計画の初年度であり、山田町復興計画に位置付ける「再生期」の3年目にあたります。次の「発展期」という新たなステージに向けた礎となるよう、全力を尽くしてまいります。

なお、NPO問題については、1月19日に実判決の言い渡しがありました。町の復旧・復興の足かせとなる本件を早期に判決に導いていただいたことに對して、関係者の皆さまには感謝を申し上げます。

ん。そういった意味で、今回

「山田町総合戦略」に基づく新たなプロジェクトの取り組みを示したましたが、将来に向けた「種まき」をスタートしたいと考えております。これが、復興後のまちの中で大きな花を咲かせてくれることを期待する

## ◇はじめに

東日本大震災から5年の歳月が経過しようとしています。平成24年度の初当選以来、町民の皆さまとともに、この4年間は復旧・復興に向けて一心一意取り組んでまいりました。

わが町は被災地として、震災からの早期の復興が最優先ではありませんが、同時に次の5年、10年後を見据えた問題に、真正面から取り組まなければなりません。

一日も早い復旧・復興を目指して高速走行してまいりました「わが山田丸」も、復旧事業の完成を迎えることになれば、急速に安定走行に戻さねばなりません。

## 山田町復興計画について

### 一日でも早い住宅再建を推進

東日本大震災の復旧・復興対策として、これまでに計14回、復興交付金事業計画書を国へ提出し、第13回申請分までの事業

費ベースで約1105億円が配分されました。

27年度は、宅地の造成工事も進み、織笠第1団地・第2団地、

かさ上げ工事とともに災害公営住宅の建設が進められる陸中山田駅周辺地区

平成28年度

## 施政方針の概要



入居募集が開始された大浦第1団地

小谷島団地、大沢第2団地・袴田団地、大浦南・北団地において完了し、一部引き渡し済みとなっておりま

また、津波復興拠点整備事業においては、県立山田病院用地と（仮称）子ども交流センター用地が引き渡し済みであり、同病院は建築中、同センターは間もなく完成となります。

山田駅前の中心市街地エリアでは、まちなか再生計画に基づき、関係団体と協働して、共同店舗棟、うみねこ商店街、交流施設等のオープンに向けた取り組みを進めております。

28年度は、復興計画の「再生期」の後半にさしかかり、高台住宅団地、区画整理事業によるかさ上げ地等、造成工事が順次完了してまいります。土地の引き渡しについても、迅速な対応

を心掛け、一日も早い住宅再建ができるように、さらなる事業の進捗を目指してまいります。

29年度以降に引き渡しとなる住宅地についても、UR都市機構や震災復興事業共同企業体と

の調整・協議を密に行い、前倒しの可能性を検討してまいります。

以下、新たな総合計画の基本方向に沿って、28年度における具体の施策を申し述べます。

## 健やかで心温まる地域づくり

### 一人一人の健康づくりを行う

#### ◆健康づくり

「第2期健康やまだ21プラン」で目指すところは、町民一人一人が健康で安心できる暮らしを取り戻すこととしております。

重点目標である「脳卒中発症予防」、「健康寿命の延伸」、「肥満の予防と減少」を達成するために、特定健診や健康教室などの事業を推進してまいります。

健康的な生活を送るために、年齢を問わず食育を推進することが重要です。食事の大切さや食の健康を考えられるように、出前授業や各種健康教室などに取り組んでまいります。

ことしの夏ごろには、50床の入院機能を持つ県立山田病院が開院する予定です。医師などの確保については、県医療局と緊密に連携して取り組みます。また、宮古圏域で医療情報連携ネットワークに参画し、地域医

療の充実に努めてまいります。

同病院への診療応援依頼と町の地域医療に関心を持っていたくよう、医師の招へい活動を継続します。

地域医療を守るため、被災した診療所、歯科診療所の再建や、新規診療所の開業に助成を行います。

一方、多くの町民の医療給付を支える国民健康保険事業については、震災後の特殊事情などにより、その財政運営は厳しい状況にあります。

この運営の安定を図るため、28年度においては、引き続き医療費の抑制の努力を行い、保険税など主要財源の適正確保に努めてまいります。しかし、同時に、将来に向けて確実で持続可能な自主財源確保が重要であり、保険税については税率改定を視野に入れた検討を行い、財政基

盤の安定に努めてまいります。

乳幼児児童生徒、妊産婦、重度心身障がい者、ひとり親家庭などに対する各医療費助成事業は、継続して実施してまいります。

#### ◆福祉

地域福祉については、住民が住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう、また互いに支え合いながら社会生活を送られるよう環境づくりを進めてまいります。

高齢者福祉については、老人クラブやシルバー人材センターの活動補助を行い、生きがいづくりを支援してまいります。

障がい者福祉については、生きがいのある生活が送られるよう支援するとともに、引き続き宮古圏域で相談支援事業を実施



末永く健康でいるために（高齢者大学）



役場3階にある被災者相談支援センター

してまいります。

介護サービスについては、適正な給付により、持続可能な制度の維持に努めるとともに、保健・医療・福祉・介護が連携しながら、在宅サービスの円滑な提供に努めてまいります。

高齢者が、安心して過ごせるよう「医療と介護の連携推進」「認知症高齢者への支援強化」「生活支援体制整備」など、関係機関の協力体制の強化を図るとともに、民生委員、家族や地域の支え合いを活用した「高齢者地域支援ネットワーク」の整備に継続的に取り組みます。

#### ◆被災者の生活支援

生活支援については、住宅再建方法にに応じて▼被災者住宅再建支援▼住宅自力再建者支援▼生活再建住宅支援——事業などにより継続支援してまいります。被災者の生活再建が図られるよう、被災者相談支援センター

などと連携を図り、支援金の窓口相談を行ってまいります。

仮設住宅入居者や公営住宅入居者等の健康づくりについては、全戸訪問により健康状態の把握に努め健康支援を行ってまいります。また、集会所等において健康座談会を開催するなど、健康づくりを推進してまいります。

#### ◆子育て支援

母子保健事業は、生涯を通じて健康の出発点であると同時に、次の世代を健やかに生み育てるための基盤であることから、妊婦健診や乳幼児健診の公費負担の継続と健康教室、療育事業などを通じ支援してまいります。

特定不妊治療を行う夫婦の経済的負担を軽減するため、助成事業を継続し、生み育てやすい環境を整えてまいります。

27年8月から助成対象者等の拡大を行った「乳幼児児童生徒医療費助成事業」については、制度の周知や利用促進により、子育て支援の充実に努めてまいります。

就学前の家庭には、安心して子育てできるよう保育サービスを充実させるとともに、負担や不安、孤立感を和らげるため、地域子育て支援センター事業などを通じて支援してまいります。

放課後児童対策については、

小学生の居場所となる放課後児童クラブを運営し、健全育成と保護者が就労しやすい環境づくりを引き続き進めてまいります。

#### ◆住民主体のまちづくり

町民と行政がそれぞれの役割と責任のもとに、地域自らが決めて実行していくコミュニティ活動を支援するために「住民協働推進支援事業」を実施し、その活動を支援してまいります。

### 安全で住みやすい生活基盤の整備について

## 山田線の早期再開推し進める

#### ◆交通網

三陸沿岸道路については既に全線事業化が図られ、国が「復興道路」の位置付けのもと、復興のリーディングプロジェクトとして整備を進めております。

町内では、山田—宮古南インター間の29年度の開通を目指して、整備が進められております。大沢地区高台の住宅団地をつなぎ、国道45号に接続されるルートで整備が行われている主要地方道重茂半島線と、三陸沿岸道路の(仮称)山田北インターへのアクセス道路として整備が進められている一般県道宮古山田線の整備促進を図ってまいります。



仲良くつるぐ子どもたち  
船越小放課後児童クラブ

町道の整備については、細浦柳沢線を始めとして復興計画との調整を図り、計画的に進めてまいります。織笠・草木地区を結ぶ新たな道路整備を進める他、通学路の安全に配慮し豊間根小学校隣接の豊間根・関口線の歩道を整備してまいります。

JR山田線については、具体的な工事の調整や30億円の移管協力金の使途協議を進め、早期の運行再開に向けて取り組んでまいります。

路線バスについては、利用者の利便性を考慮した路線運行を確保するため、適切な運行見直しについて岩手県北バスなどと協議、対応してまいります。

### ◆住環境の整備

織笠地区と大沢地区については、それぞれ27年度・28年度で高台住宅団地、かさ上げ地の整備が完了するため、順次、土地の引き渡しを行ってまいります。山田地区については、山田第1団地の造成や拠点区域などのかさ上げ工事を行っております。山田第3団地とその沿線となる細浦柳沢線については、28年度中に工事に着手してまいります。

船越・田の浜地区については、高台住宅団地の造成が27年度から28年度にかけて整備を完了することから、土地の引き渡しを行ってまいります。

大浦地区については、引き続き土地の引き渡しを進めてまいります。

住宅再建については、山田型復興住宅協議会から低廉で良質な「山田型復興住宅」が提案されており、柳沢地区に山田型のモデル住宅を建設することにより周知に努めてまいります。

災害公営住宅については、長崎第2、船越第1、長林、船越第8および田の浜団地の建設に着手してまいります。また、県が建設している北浜団地は、28年度内の完成を目指し工事を進めてまいります。

### ◆適正な土地利用

「柳沢北浜地区土地区画整理

事業」については、道路工事や宅地造成工事などを実施し、一部地域を除いては29年度までに完成するよう進めてまいります。

災害危険区域の指定をした土地の利活用については、事業者や地元の皆さまの意向などを見極めながら進めてまいります。

国土調査については、引き続き一筆地調査の一部を外注して事業の進捗を図り、石峠地区の調査を継続してまいります。

### ◆上下水道

水道事業については、良質な水道水の安定供給と効率的な経営および施設の維持管理に努めてまいります。

下水道事業で供用している処理区については、土地利用再編に合わせた施設を整備してまいります。整備中の山田処理区については、一部供用開始を目指

し、終末処理場建設と管渠整備を実施してまいります。

### ◆環境・衛生

住宅再建に伴うごみステーション用集積箱の需要に対応するため、行政区等に対する購入費補助事業を進めてまいります。

地球温暖化対策の一環として取り組む「住宅用太陽光発電設備導入促進事業」については、引き続きこの助成制度の周知に努め、環境への負荷の少ない新エネルギーの普及を図ります。

### ◆新斎場の建設

新斎場の建設については、30年度当初の供用開始を目指し、造成工事、建物の設計などに着手いたします。施設周辺の環境との調和が図られ、利用者のニーズと利便性などに配慮した施設配置と機能を備えるものにしてまいります。

## 地域特性を生かした産業の振興について

## まちなかの活性化を図る

### ◆水産業の振興

主要魚種であるサケについては、東北区水産研究所が行う試験研究に協力する他、国と県に対し、稚魚の減耗要因の解明とサケ資源の早期回復への取り組みを要望してまいります。

「殻付カキ」については、漁協と連携して付加価値の向上に努めるとともに、「カキまつり」などのイベントを通じて、震災で低下した山田ブランドの再生に取り組んでまいります。

漁業担い手の確保・育成につ



山田魚市場で行われる水揚げ作業

いては、引き続き「豊かな浜の担い手育成支援事業」により、漁業後継者や新規就業者に対し助成を行う他、新たに組織する漁業就業者育成協議会の活動を通じて漁業就業者の確保・育成に努めてまいります。

町営の織笠漁港の復旧は、28年度の早い時期に完了する予定です。27年3月ですべての工区が発注となった小谷島漁港については、28年度内の完成を目指してまいります。

水産加工流通施設については、施設整備や設備導入に助成する他、水産加工業者の販路開拓を支援するため、食品関連バイヤー等との商談・交流の機会を提供してまいります。また、水産加工場の労働力不足を解消するため、外国人技能実習制度の活用を支援してまいります。

### ◆農林業の振興

農業については、被災農地の復旧により、織笠工区と小谷鳥工区では営農が再開しております。また、「農村地域復興再生基盤総合整備事業」により先行して整備着手している豊間根工区は28年度の完成を目指して取り組んでまいります。

地域の農地の有効利用を図るため、地域の中核となる担い手への利用集積を進めるとともに、地域農業の中核である土地改良区に対して支援してまいります。林業については、森林の持つ多様な機能を発揮できるよう、町有林の適切な森林整備を進めるとともに、民有林の整備を支援してまいります。

露地栽培原木シイタケについては、放射性物質の汚染による一部の出荷制限について、解除に向けた取り組みを進めてまいります。

### ◆商工業の振興

商業については、山田町商工会や共同店舗棟建設運営会社、各商業者グループなど関係団体と協働して、各地区の被災事業者の再建と、新たな商業地の形成に向けた取り組みを進めてまいります。

中心市街地エリアについては、本年秋季に共同店舗棟と交流施設、商店街の一部がオープンするこ



とから、にぎわいの創出を図ってまいります。また、復興特区制度による産業集積区域を新たに設定し、まちなかの活性化を図ってまいります。

被災した中小企業については、基盤整備後の土地で速やかに本設へ移行できるよう、各種制度の活用を促し再建を支援してまいります。

工業については、工場等への用地提供に努め、誘致企業への支援を継続するとともに、経営基盤の強化を図るための融資制度等の周知に努めてまいります。

### ◆観光の振興

観光については、新たに策定した「山田町観光復興ビジョン」に基づき、より多くの町民が参画できる体制を構築しながら、関連施策の充実・展開を図ってまいります。

具体的には、これまで事業者や町民が自主的に企画・試行し

てきた体験型観光プログラムを定着できるよう、組織の構築やガイドなどの確保・育成を図ってまいります。

オートキャンプ場周辺の桜の名所づくりや、三陸山田ジオパークの普及推進、新たに設定された「みちのく潮風トレイル」の整備・活用など、地域資源を生かした観光地づくりを進めます。

山田町観光協会については、観光振興の要であることから、観光振興の強化について支援するとともに、町内の事業者も含め連

## 安全で安心な暮らしの確保について

### 防潮堤や防災緑地の早期整備

#### ◆消防・防災対策

あらゆる災害から町民の生命や財産を守るため、山田町地域防災計画に基づき、町、関係機関並びに町民が丸となり、総合的かつ効果的な対策を推進してまいります。

総合防災訓練などを通じ、自助、共助、公助がそれぞれの役割を果たすための施策を推進してまいります。

障がい者やひとり暮らし高齢者などの避難支援体制については、自主防災組織の育成と組織

携して事業を進めてまいります。

#### ◆雇用の創出

求職者の就業を進めるため、雇用情報の提供や新卒者を対象とした町内企業の見学会を行うとともに、宮古職業訓練協会への助成や「離職者資格取得支援事業」を実施してまいります。

また、山田町工場誘致条例による優遇措置制度の周知を図るとともに、進出後の誘致企業への訪問、新たな立地意向のある企業を発掘するためのアンケート調査などを通じ、雇用の場の確保に努めてまいります。

化を推進してまいります。

織笠漁港海岸防潮堤の復旧については、29年度の完成を目指しております。県管理の漁港海岸防潮堤や浦の浜地区、小谷鳥地区の農地海岸堤防については、早期の完成に向け県と連携を図ってまいります。

田の浜地区に整備を行う津波防災緑地は、28年度中に完成するよう進めてまいります。

防災行政無線については、新たに整備される住宅団地等に、屋外拡声子局の設置を進め難聴

地区の解消に努めてまいります。  
消防団活動については、報酬や出動手当を改定し、団員の皆さまの処遇改善を行います。

被災した消防屯所については、本設復旧を目指してまいります。

#### ◆町民の暮らしの安全

交通安全については、今後も大型車両の増加による事故の発生が心配されることから、交通指導隊や関係機関、団体等と連

携して交通安全対策に取り組んでまいります。

地域安全の確保については、犯罪の未然防止のために関係機関等と連携し、防犯隊によるパトロールや児童生徒の見守り活動などに取り組んでまいります。消費者行政については、消費者トラブルによる被害防止や解決のため、相談事業などの取り組みを継続してまいります。

### 個性豊かな力強い人材の育成について

## 子どもの「生きる力」を育む

#### ◆学校教育

町の将来を担う子どもたちに対して、学習指導要領の理念が示す「生きる力」の具現化を引き続き図ってまいります。

震災により学区外の仮設住宅に入居している児童が安全に通学できるよう、スクールバスの運行を行ってまいります。

町の未来を担う中高生の人材育成については、ジュニア海外使節団としてオランダ派遣事業に取り組んでおります。現地で交流を通じて、幅広い視野と柔軟な思考力を持った人材育成に努めてまいります。

#### ◆生涯教育

社会教育については、講演会

や各種講座の開催を通じて、町民の多様化する学習ニーズに対応していくとともに、老朽化が進んでいる各地区の集会施設について、適正な維持管理に努めてまいります。

陸中山田駅前を整備される（仮称）子ども交流センター

については、誰もが気軽に利用できる施設とするため、名称を「山田町ふれあいセンター」とし、7月開館予定で準備を進めております。社会体育については、体育協会やスポーツ団体などの活動へ助成を行ってまいります。

第71回国民体育大会・希



昨年開催された国体リハーサル大会

望郷いわて国体については、本町開催の高等学校軟式野球競技において支援への感謝を伝え、復興と明るい未来へつながるよう成功に向け努めてまいります。芸術文化については、仲間づくり・地域づくりの場としても活用できるよう各種講座の実施に努めてまいります。

#### ◇行財政の運営

震災後5年を経過したとはいえ、いまだ「復興の道半ば」の状況にあり、国からの復興交付金や震災復興特別交付税などが中心となる巨額の予算編成は、まだ数年は続くものと考えています。

このような中で、財政の健全性の指標となる「健全化判断比率」は、今までのところ健全性を保っている状況にあります。しかし、今後の人口減少や、復旧・復興事業の完了に伴う地域

経済への影響などが想定されることから、これらの課題に向き合い、一つひとつ的確に判断し、将来の町民に過度の負担を強いることのないよう、健全な行財政運営に努めてまいります。

#### ◆◆◆

以上、28年度における主要な施策について申し述べてまいりました。

あの大災害より5年という節目を迎えるにあたり、多くの復興事業が形として見えてきました。この5年間は長く、そして大変な期間でした。

山田町復興計画においては10年という期間で事業を進めております。5年後のゴールに向けてしっかりと歩みが町民から期待されているところです。

復興計画と同様に山田町の10年後を見据えた山田町総合計画についても町民の協力のもと、進めていかなくはなりません。

震災の年に15の春を迎えた子どもたちが、過日の成人式において二十歳を迎えました。216人の対象者の中で180人が参加しました。若い世代が故郷山田に捨てがたい思いがあることがよく見て取れました。

このように次世代を担う若者たちに、故郷山田をしつかりと引き継ぐための「希望の懸け橋」になりたいと考えています。

# 平成28年度予算の内容

## 水産商工課

|                                                    |            |
|----------------------------------------------------|------------|
| ◆海岸保全施設災害復旧事業                                      | 22億426万円   |
| ◆漁業集落防災機能強化費<br>▷大沢地区漁業集落防災機能強化事業、大浦地区漁業集落防災機能強化事業 | 12億977万円   |
| ◆水産業共同利用施設復興整備事業                                   | 11億5,000万円 |
| ◆漁港施設災害復旧事業                                        | 5億649万円    |
| ◆県営漁港整備事業                                          | 5,940万円    |
| ◆中小企業被災資産復旧補助事業                                    | 5,000万円    |
| ◆ふるさと特産品事業                                         | 4,201万円    |
| ◆漁港施設用地整備事業（織笠漁港）                                  | 4,000万円    |
| ◆中小商工業災害復旧融資利子補給事業                                 | 3,514万円    |
| ◆つくり育てる漁業の再生事業                                     | 1,400万円    |
| ◆イベント開催事業                                          | 500万円      |
| ◆商工会支援事業                                           | 500万円      |
| ◆観光協会支援事業                                          | 400万円      |
| ◆新しい観光創出事業                                         | 200万円      |

## 町民課

|                        |           |
|------------------------|-----------|
| ◆塵芥し尿処理（宮古地区広域行政組合負担金） | 4億7,967万円 |
| ◆新斎場建設整備事業             | 1億1,039万円 |
| ◆被災地区街区番号整備事業（山田地区）    | 4,392万円   |

## 国保介護課

|                                                                           |            |
|---------------------------------------------------------------------------|------------|
| ◆国民健康保険事業<br>国民健康保険は病気やけがに備えて加入者の皆さんがお金を出し合い、病院にかかるときの医療費に充てる支え合いの制度です。   | 32億6,844万円 |
| ◆介護保険事業<br>歳出総額の95.2%を占める保険給付費は17億945万円で、訪問介護や通所介護、施設介護など各種サービス費用に充てられます。 | 17億9,533万円 |
| ◆後期高齢者医療事業<br>後期高齢者医療制度は75歳以上（重度障害者は65歳以上）の高齢者が、病気になっても安心して医療が受けられる制度です。  | 1億5,433万円  |
| ◆地域支え合い体制づくり事業                                                            | 4,765万円    |
| ◆高齢者地区組織支えあい事業                                                            | 300万円      |

## 上下水道課

|                                                             |            |
|-------------------------------------------------------------|------------|
| ◆公共下水道事業<br>快適な生活環境と海や河川の水質保全を目的に、山田地区で公共下水道施設整備事業を実施しています。 | 11億4,178万円 |
| ◆都市再生区画整理排水施設整備事業                                           | 3億4,200万円  |
| ◆山田地区復興拠点配水施設整備事業                                           | 1億3,185万円  |
| ◆浄化槽設置整備事業                                                  | 1,634万円    |
| ◆低炭素社会対応型浄化槽集中導入事業                                          | 307万円      |

## 健康福祉課

|                                 |           |
|---------------------------------|-----------|
| ◆被災者住宅再建支援事業                    | 8億6,250万円 |
| ◆災害援護資金貸付等震災対応事業                | 1億4,154万円 |
| ◆保育園費                           | 8,846万円   |
| ◆住宅自力再建支援事業                     | 5,000万円   |
| ◆放課後児童健全育成事業                    | 4,245万円   |
| ◆予防費<br>▷予防接種委託料など              | 3,790万円   |
| ◆被災診療所等支援事業                     | 3,000万円   |
| ◆地域生活支援事業                       | 2,094万円   |
| ◆民間保育所特別保育サポート事業                | 2,366万円   |
| ◆母子保健費<br>▷妊婦健診委託料、特定不妊治療費補助金など | 1,712万円   |
| ◆地域子育て支援拠点事業                    | 745万円     |
| ◆医師確保対策事業                       | 210万円     |

## 建設課

|                                 |            |
|---------------------------------|------------|
| ◆防災集団移転促進事業（山田、織笠、船越・田の浜、小谷鳥地区） | 47億1,854万円 |
| ◆山田地区津波復興拠点整備事業                 | 23億69万円    |
| ◆山田国道45号周辺地区震災復興土地区画整理事業        | 7億3,763万円  |
| ◆公園施設災害復旧事業                     | 6億32万円     |
| ◆国道45号岩手45号復興事業                 | 5億5,530万円  |
| ◆柳沢北浜地区土地区画整理事業                 | 1億5,817万円  |
| ◆豊間根地区排水路整備事業                   | 1億450万円    |
| ◆町道舗装改修事業                       | 6,000万円    |

## 建築住宅課

|                |            |
|----------------|------------|
| ◆災害公営住宅整備事業    | 68億6,023万円 |
| ◆危険住宅移転事業      | 1億2,846万円  |
| ◆仮設住宅支援事業      | 1億550万円    |
| ◆山田型復興住宅普及推進事業 | 398万円      |

## 消防防災課

|                       |           |
|-----------------------|-----------|
| ◆常勤消防費（宮古地区広域行政組合負担金） | 3億4,142万円 |
| ◆消防団消防ポンプ自動車購入事業      | 2,230万円   |

## 教育委員会

|                |           |
|----------------|-----------|
| ◆小学校費          | 1億1,238万円 |
| ◆中学校費          | 6,402万円   |
| ◆鯨と海の科学館災害復旧事業 | 5,230万円   |
| ◆被災ミュージアム再興事業  | 2,891万円   |
| ◆埋蔵文化財発掘調査事業   | 2,650万円   |
| ◆幼稚園費          | 2,149万円   |
| ◆国体推進事業        | 1,425万円   |
| ◆ジュニア海外使節団派遣事業 | 600万円     |

## 一般会計

平成28年度の町一般会計予算の総額は、歳入、歳出それぞれ420億7,979万円。前年度当初予算と比べて115億3,529万円、21.5%の減と前年度を大幅に下回りましたが、震災以降100億円を超える大型予算が続いています。

町では復旧・復興を最優先に、「山田町総合計画」の実現や町政に求められる課題解決を図りながら、各種事業に取り組んでまいります。

なお、四捨五入により合計が合わないことがあります。

### ■歳入の状況

(単位：万円、%)

| 歳入   |         |           |       |       |
|------|---------|-----------|-------|-------|
| 区 分  |         | 予算額       | 構成比   | 伸び率   |
| 自主財源 | 町 税     | 104,698   | 2.5   | 5.4   |
|      | 分担金・負担金 | 7,245     | 0.2   | 1.7   |
|      | 使用料・手数料 | 5,792     | 0.1   | 15.1  |
|      | 財産収入    | 88,235    | 2.1   | 61.1  |
|      | 寄 附 金   | 8,000     | 0.2   | 60.0  |
|      | 繰 入 金   | 2,350,406 | 55.9  | △24.8 |
|      | 繰 越 金   | 10        | 0.0   | 0.0   |
|      | 諸 収 入   | 72,135    | 1.7   | 52.4  |
|      | 計       | 2,636,521 | 62.7  | △21.2 |
| 依存財源 | 地方譲与税   | 5,790     | 0.1   | △1.5  |
|      | 地方交付税   | 744,837   | 17.7  | △40.3 |
|      | 国庫支出金   | 488,613   | 11.6  | 1.4   |
|      | 県支出金    | 133,227   | 3.2   | △21.3 |
|      | 町 債     | 168,320   | 4.0   | 83.4  |
|      | その他     | 30,670    | 0.7   | 60.9  |
|      | 計       | 1,571,457 | 37.3  | △22.1 |
| 合 計  |         | 4,207,979 | 100.0 | △21.5 |

### ■歳出の状況

(単位：万円、%)

| 歳出            |  |           |       |       |
|---------------|--|-----------|-------|-------|
| 区 分           |  | 予算額       | 構成比   | 伸び率   |
| 議 会 費         |  | 9,042     | 0.2   | △11.5 |
| 総 務 費         |  | 231,098   | 5.5   | △3.2  |
| 民 生 費         |  | 247,483   | 5.9   | △5.1  |
| 衛 生 費         |  | 90,161    | 2.2   | 5.3   |
| 労 働 費         |  | 102       | 0.0   | △75.5 |
| 農 林 水 産 業 費   |  | 278,693   | 6.6   | △47.8 |
| 商 工 費         |  | 26,907    | 0.6   | △0.3  |
| 土 木 費         |  | 2,798,757 | 66.5  | △23.9 |
| 消 防 費         |  | 39,883    | 1.0   | △58.7 |
| 教 育 費         |  | 64,824    | 1.5   | △4.3  |
| 災 害 復 旧 費     |  | 336,337   | 8.0   | 21.8  |
| 公 債 費         |  | 83,193    | 2.0   | △3.6  |
| 予 備 費 ・ そ の 他 |  | 1,500     | 0.0   | △25.0 |
| 合 計           |  | 4,207,979 | 100.0 | △21.5 |

## 町の全会計

町の平成28年度一般会計予算と各特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は497億676万円です。

ここでは、本年度行われる主な事業を担当課ごとに紹介します。

### ◆平成28年度各会計の予算額

- 一般会計……………420億7,979万円
  - 国民健康保険特別会計……………32億6,844万円
  - 後期高齢者医療特別会計……………1億5,433万円
  - 介護保険特別会計(事業勘定)……………17億9,127万円
  - 介護保険特別会計(サービス事業勘定)……………406万円
  - 漁業集落排水処理事業特別会計……………1億4,116万円
  - 公共下水道事業特別会計……………11億4,178万円
  - 水道事業会計……………11億2,593万円
- ※水道事業会計には、収益的支出予算と資本的支出予算の合計額を掲載しています。

## 総 務 課

- ◆長期派遣職員受入れ事業……………3億4,532万円
- ◆電算管理費……………7,566万円
- ▷オープンシステムリース料など
- ◆復興人材プラットフォーム事業……………2,000万円
- ◆防災行政無線設備整備事業……………1,500万円

## 企 画 財 政 課

- ◆公共施設等総合計画管理策定事業……………1,305万円
- ◆住宅用太陽光発電導入促進事業……………700万円
- ◆旧山田病院利用事業……………376万円
- ◆住民協働推進事業……………300万円

## 復 興 推 進 課

- ◆織笠地区防集促進区域土地利用計画策定等事業……………4,400万円
- ◆復興事業計画推進支援事業……………2,000万円

## 税 務 課

- ◆標準宅地鑑定評価委託料……………783万円
- ◆住民税等申告支援システムリース料……………193万円

## 農 林 課

- ◆国土調査事業……………3,711万円
- ◆被災地域農業復興総合支援事業……………2,140万円
- ◆農用地災害復旧関連区画整理事業……………1,675万円
- ◆農村地域復興再生基盤総合整備事業……………1,595万円
- ◆多面的機能支払交付金事業……………1,115万円
- ◆道の駅リニューアル事業……………1,000万円
- ◆特用林産施設体制整備復興事業……………373万円

# 町内の中学校から町へ善意

## マッサージチェアとシルバーカー贈呈される

### ◎山田中吹奏楽部がマッサージチェアが贈呈

3月22日、山田中学校（福士幸雄校長）吹奏楽部が町にマッサージチェア1台を寄贈しました。同部部長を務める阿部里帆さんは「昨年の10月に行ったチャリティコンサートで集めた募金で購入しました。たくさんの人に疲れを癒してもらいたい」と話し、目録を手渡しました。寄贈されたマッサージチェアは町保健センター機能回復訓練室に備え付けられる予定です。



左から木村瑠衣さん（2年）、阿部里帆さん（2年）、金浜楓歩さん（2年）  
《学年は贈呈式当時》



左から佐々木宏洋君（2年）、尾形龍希君（3年）。  
《学年は贈呈式当時》

### ◎豊間根中学校からシルバーカー2台

3月1日、豊間根中学校（青柳清隆校長）生徒会からシルバーカー2台が贈呈されました。これは、同校が昨年に行った資源回収の益金を充てたもの。贈呈式には生徒会長の佐々木宏洋君と前生徒会長の尾形龍希君が訪れました。佐々木君は「地域の方々の健康維持につながってほしいです」と笑顔を見せました。シルバーカーは町保健センターに備えられています。

## ふれあいセンター竣工式 子どもたちの思いが実現へ

3月5日、川向町において（仮称）山田町ふれあいセンターの竣工式が行われました。式典には、（公社）セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンやサントリーホールディングス（株）、山田町子どもまちづくりクラブのメンバーら約60人が出席。復興拠点エリアで初めてとなる施設の完成を祝いました。施設内には、図書コーナーや食事コーナー、小上がり、中庭などがあり、誰もが気軽に過ごせるよう工夫。式の後には、子どもたちの案内による内覧会も行われ、出席者からの質問に元気に応じていました。



## 国体PR情報 開催まで184日 国体売店出店者を募集します

希望郷いわて国体山田町実行委員会では、本町で開催される高等学校野球（軟式）競技会の会場に出店される方を募集します。詳しい要項等については、町ホームページ内にある町実行委員会のページに掲載していますので、ご確認ください。

▷出店期間 10月2日（日）～10月5日（水）

▷場所 町民総合運動公園野球場駐車場

▷募集数 5ブース

▷出店料 1日あたり2,000円

▷販売品目

- ・国体記念グッズ
- ・郷土物産品（アルコール飲料不可）
- ・スポーツ用品
- ・飲食物（アルコール飲料不可）

▷応募方法 町実行委員会事務局（町生涯学習課）に備え付けの申請用紙、または町国体ホームページ掲載の申請用紙に必要事項を記入の上、書類を添えて申請してください。

▷募集期限 4月30日

◆申込先・問い合わせ 希望郷いわて国体山田町実行委員会事務局（☎82-3111内線626）へどうぞ。





# 町のわたい

今月の題字 一條 然君（山田南小6年）

## 学校・家庭・地域全てに感謝 豊間根中学校で卒業式



巣立ち、新たな出会いへの希望で満ち溢れる3月。町内各地で卒園式、卒業式が行われました。3月15日には、豊間根中学校（青柳清隆校長）で平成27年度の卒業式が行われ、35人が晴れの巣立ち。校長先生から一人一人卒業証書をしっかりと受け取りました。卒業生を代表して尾形龍希君は「学校、保護者、地域の方々に感謝したいです。在校生の皆さんには自分達の気持ちを受け継いでほしい」と答辞。退場の際には、卒業生が保護者に手紙と花を手渡し、会場は感動に包まれました。

## 地域の産業について学ぶ 大浦小がシイタケ植菌体験

3月14日、大浦小学校（佐々木祥子校長）の1・2年生11人がシイタケの植菌を体験しました。これは、児童に地域の産業について学んでもらおうと開催されたものです。この日の先生は、大浦のシイタケ生産者・阿部豊美（69）さん。児童らは、「大きく育てばいいなあ」と笑顔を見せながら原木に植菌していきました。植菌の後には、実際にシイタケが育つ環境を観察。児童らは「どのくらいで育ちますか」「水やりはしますか」など活発に質問し、楽しみながらも真剣に学んでいました。



## 「食と人」体験ツアーを実施 生産者らが町の魅力伝える



3月12日、観光客に魅力ある食を通じた体験交流プログラムを提供する山田町「食と人」体験ツアーが行われました。本町の観光資源を生かした体験を生産者らが提供しようと昨年度から始まったこの試みに、今回は県内外から23人が参加。このうち、浜の体験を希望する8人を受け入れた大沢の漁師・福士清和さん（49）は、自分の作業場でカキむきや「浜釜飯づくり」などをしながら交流を深めました。訪れた観光客は「とても勉強になったし、食べ物もおいしかった」と、大満足な様子でした。

□□□□□□

# みんなのスペース

◆あて先・問い合わせ 千山  
028-1392 (住所不要) 山  
田町役場総務課情報係 (電)  
82-3111内線417) へ。

## 山田高校生徒会 募金活動に感謝

今年度山田高校生徒会では、東日本大震災で受けた支援に対する恩返しの意味も込めて、さまざまな募金活動を行いました。ネパール地震をはじめ、関東・東北豪雨災害、赤い羽根共同募金、そして台湾南部地震に対する義援金の募金活動を行いました。総額は、26万3358円になり、全額ユニセフや日本赤十字社、社会福祉協議会へ寄付いたしました。皆さまからの温かいご支援、私たちに對しての声掛けやご指導、本当にありがとうございます。また、募金

活動の場所を提供していただいた「びはんプラザ」「びはん豊間根店」「道の駅やまだ」「キクコーストア」の各担当者の皆さま、本当にありがとうございます。これからも山田高校生徒会では、このような活動を行っていききたいと思っています。皆さまからのご支援、ご指導、よろしくお願いいたします。

岩手県立山田高等学校  
生徒会会長 篠澤 瞳



## 三年間にありがとう

心落ち着くしじまに…。  
震災から早5年、去る2月14日の午後1時。町民グラウンド体育館において同仮設住宅の入居

者の方々が立ち上げた「復興会、心よせあい苦境をのりこえよう」が三年間の幕を閉じることになり、気落ちしました。

「ありがとう」に涙が頬を…。災害復興プラス心の復興の薄れていく現実…。わだかまる心を三年間、レクリエーションに癒され、励ましを分けていただき糧としております。

寸劇ではジョークがうまく、会場は大爆笑でした。人を笑わせる技は難しいですね。

踊り手さんたちも初心者とはおもえないくらい上手でしたよ。歌謡曲も皆さんがプロ並みでしたし、心に残る歌には、心ゆるめて飛び入りで踊る人たちもあり、ピーパー笛ややじをとばす人ありで、これが心の和の復興だと感じましたし、精神統一で盛り上がる場面もあり大拍手でした。

それに、四季折々の飾り付けにも温かみもあり、毎月の演出にも心配りが半端ではできないなあと感じております。ボランティア精神を持続してください。

「云うは易し、行うは難し」。スタッフさんたちが心意気を全うしましたことに、また、三年間の熱意とご足労に観客の一人としてエールを送ります。団塊世代とのつながりもたつぷ



りありましたよ。  
震災後の三年間、あの感涙と感動。会場の雰囲気をもう一度ですね。盛会裏に終わりました。あっぱれ。

菊地 サカエ(織笠・81)

## 四月(卯月)

二十四節気の四月初半は「清明」といって、清浄明潔の略です。草木が芽吹き、その種類が明らかに becoming という日、各地で桜が咲くころともいいます。

そして四月後半は「穀雨」。穀物を育成する温かい雨が降るといわれる日。草木を芽吹きから葉を育てる時季に差し掛かる季節ともいえます。

そのような季節と共に春を迎え、農業漁業と本格的に働き忙しくなります。また、新入学児童が慣れない通学路を上級生が

## 町長室から

山田中学校の卒業式に出席した。15の春は多感で、子どもとも大人ともつかない年頃である。心には常に希望と不安が入り混じっている。義務教育を修了しそれぞれが違った道へと進むこの時期は、希望よりも不安の方が大きいのかもしれない▼卒業式が始まると、何人かの元気のいい生徒だるるか、少しざわつきがあると感じた。街で会うと話しかけたりもする生徒たちで、私は彼らをよく知っていた▼式はそんな雰囲気の中粛々と進んでいく。最後に卒業生による合唱が始まった。その子どもたちを見ていた。歌いだしこそ体をゆすつたりポケットに手を入れたりしていたが、後半に差し掛かった時、彼らは涙を流し始めた。退場の時は、担任に向け大きな声で「いろいろとありがとうございました」と感謝を述べた。清々しい涙が、彼らを見送る私の頬にも流れていた。

山田町長 佐藤 信逸

## やまだ文芸広場

桜  
桜咲く…入学、入園  
おめでとうの桜…  
福幸6年目の春…福幸桜よ…  
満開に花吹ぶき

佐藤 啓子（船越・38）

・春彼岸 団子を食って昼寝する  
・三寒四温 山菜まだか 山を見る  
佐藤 兼男（荒川・89）  
・木々の芽の産毛のごときを渡る風  
昨日と違う匂いをはこぶ  
・3・11 御霊もあらむこの夜は  
ひたすら海に手をあはせたり  
内館 洋一（飯岡・73）



誘導し、集団登校するのを交通指導隊員の皆さんが力を合わせて交通事故に遭わないように懸命に活動している姿に頭が下がる思いです。そして時を同じにして、全国規模で「春の

交通安全運動」が始まります。新入学児童も高齢者も、自分の体は自分で守ることを心掛けてください。

一例ですが、横断歩道を渡る際も慌てず右、左、そしてもう一度右を確認し、余裕をもって整然とわたるようにしましょう。また外出時には、目立つ服装（反射材を装着する）などで、出るだけ明るいうちに帰宅するようにしましょう。そして友人や知人にも声を掛け、相互に注意をし合って、残りの人生を楽しく元気に満喫し、追いかけてくる桜前線を待ちましょう。

皆さんお元気で、ご安全に。

西館 隆船越・82

### 予科練学校の校歌

3月号の広報の投稿に、予科練校歌が掲載されていたのを見て、私も昔を思い出しました。国が平和であり、体も健康であれば、何にも勝る宝、幸せと思います。

親切にしてくださいっている皆さま、ありがとうございます。5年生の時、手旗と一緒に教えられた歌でした。

昆 ユリ（織笠・83）

### 皆さんの手紙で 山田の風景を全国に



NHKでは、BSプレミアムの旅番組「にっぽん縦断こころ旅」で紹介するお手紙を募集します。

皆さんの心にある、忘れられない身近な風景や景色を、エピソードを添えてお送りください。



写真提供NHK

さい。寄せられたお便りを元に、俳優・火野正平さんが「こころの風景」を訪ねます。

▷募集内容 皆さんの心に残る▶何気ない風景▶思い出の風景▶忘れられない風景▶音の記憶と重なる風景

▷応募方法 ▶住所▶氏名▶電話番号▶性別▶年齢▶思い出の場所・風景（地域は国内に限定します。写真も大歓迎!）▶場所にまつわるエピソード——を記載し、郵送またはファクスで提出

▷番組放送予定 3月28日（月）～7月22日（金）の月～金曜日・午前7時45分から、火～金曜日・午後7時から（4月第5週、5月第4週と6月第4週は休止予定）

※岩手県分の放送予定は、6月13日（月）～17日（金）となります。

▷募集期限 5月9日

▷応募先 NHK「こころ旅」係（〒150-8001（住所不要）／ファクス03-3465-1327）

◆問い合わせ NHKふれあいセンター（☎0570-066-066または☎050-3786-5000）へどうぞ。

### イラストコーナー

P・N 結（飯岡・14）



皆さんのイラスト  
お待ちしております



P.N. 魔王（織笠・14）

## 図書館カレンダー

図書館窓口での貸し出しは、山田町ふれあいセンターへの図書機能移転作業に伴い休止しています。本の貸し出しについては、移動図書館をご利用ください。

4

2016. APRIL

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    |    |    | ①  | 2  |
| 3  | 4  | 5  | 6  | ⑦  | 8  | 9  |
| 10 | 11 | 12 | ⑬  | 14 | ⑮  | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | ⑳  | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | ⑳  | 28 | 29 | 30 |

5

2016. MAY

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  | 4  | ⑤  | ⑥  | 7  |
| 8  | 9  | 10 | ⑪  | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | ⑲  | ⑳  | 21 |
| 22 | 23 | 24 | ⑳  | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 |    |    |    |    |    |

○が移動図書館の運行日。運行場所については下記をご確認ください。

## 移動図書館の運行場所

### 【4月】

| 運行時間                | 運行日・場所        |                |                  |
|---------------------|---------------|----------------|------------------|
|                     | 7日、21日        | 1日、15日         | 13日、27日          |
| 午前9時半<br>～10時半      | 浜川目仮設住宅       | エフビー向い<br>仮設住宅 | 大浦小第1<br>仮設住宅    |
| 午前10時45分<br>～11時45分 | 浦の浜仮設住宅       | 山谷仮設住宅         | 町民グランド<br>仮設住宅   |
| 午後1時20分<br>～2時20分   | 関谷担い手センター仮設住宅 | 多目的広場<br>仮設住宅  | 処理場予定地<br>仮設住宅   |
| 午後2時40分<br>～3時40分   | 関谷担い手センター仮設住宅 | 猿神担い手センター仮設住宅  | 旧不動生コン<br>第1仮設住宅 |

### 【5月】

| 運行時間                | 運行日・場所        |                |                  |
|---------------------|---------------|----------------|------------------|
|                     | 5日、19日        | 6日、20日         | 11日、25日          |
| 午前9時半<br>～10時半      | 浜川目仮設住宅       | エフビー向い<br>仮設住宅 | 大浦小第1<br>仮設住宅    |
| 午前10時45分<br>～11時45分 | 浦の浜仮設住宅       | 山谷仮設住宅         | 町民グランド<br>仮設住宅   |
| 午後1時20分<br>～2時20分   | 関谷担い手センター仮設住宅 | 多目的広場<br>仮設住宅  | 処理場予定地<br>仮設住宅   |
| 午後2時40分<br>～3時40分   | 関谷担い手センター仮設住宅 | 猿神担い手センター仮設住宅  | 旧不動生コン<br>第1仮設住宅 |

## 図書館からのお知らせ

◆問い合わせ 町立図書館 ☎82-3420) へどうぞ。

## 山田マチさんが自著作品を寄贈

3月22日、本町と同じ名前の作家・山田マチさんから児童書「山田県立山田小学校」6巻組6セットが寄贈されました。



本を手に笑顔を見せる山田さん

同作品は、震災後本町を訪れた山田さんが、各地を回りながら着想。今回は、そのお礼として町立図書館、旧山田小学校であった山田南・北の両小学校などに贈られたものです。

なお、移動図書館では4月1日以降に貸し出します。

## 今月の新刊図書

※移動図書館にて借りられます。

### ■一般図書

- ・「年収を上げる読書術」 大岩俊之著
- ・「最高の人生教科書 易経」 小田全宏著
- ・「ギリシア人の物語 1」 塩野七生著
- ・「呼出秀男の相撲ばなし」 山本秀男著
- ・「女子会川柳 3」 シティリビング編集部編
- ・「はだれ雪」 葉室麟著
- ・「当確師」 真山仁著
- ・「牛飼いの夏」 村井直衛著
- ・「お伊勢まいり」 平岩弓枝著
- ・「ブラック・ヴィーナス 投資の女神」 城山真一著
- ・「つまをめとらば」 青山文平著
- ・「異類婚姻譚」 本谷有希子著
- ・「天才」 石原慎太郎著
- ・「死んでいない者」 滝口悠生著
- ・「孫と私の小さな歴史」 佐藤愛子著
- ・「忘れられた巨人」 カズオ・イシグロ著
- ・「これで駄目なら 若い君たちへ」 カート・ヴォネガット著
- ・「図書館大戦争」 ミハイル・エリザロフ著

### ■児童書

- ・「ぼくはいつたいたんやねん」 岡田よしとか著
- ・「うめじいのたんじょうび」 かがくいひろし作
- ・「人類の歴史を作った船の本」 ヒサクニヒコ絵・文
- ・「キキに出会った人びと」 角野栄子作
- ・「魔法が消えていく…」 サラ・プリノース作

## 窓口貸し出しを利用された方へ

窓口貸し出し分の本については、3月13日が最終返却日となっており、すでに期限を過ぎています。ラベルの貼り替え作業の都合上、まだ返していない方は至急返却をお願いします(移動図書館からの貸し出し利用者は除きます)。

なお、4月以降は未返却の方に督促の連絡をお送りしますので、ご了承ください。

フレッシュ  
ウーマン

尾形 美月さん（織笠・20）

## 誰かの役に立てる人を目指して

「にぎやかで笑いが絶えない職場です」と話すのは、尾形美月さん。町内の介護事業所で働いて2年目になります。「大変なイメージの仕事でしたが、実際は楽しい部分が多いです」と笑顔を見せます。この道を目指したきっかけは5年前の東日本大震災。「誰かの役に立てるような仕事に就きたいとその時思いました」と当時を振り返ります。

普段の仕事で心掛けていることを伺うと「人、命と関わる仕事なので緊張感を持って臨んでいます」と気を引き締めます。利用者からの信頼もあつく、取材中に利用者から彼女に向けられた笑顔が普段の仕事振りを物語っていました。介護の他に3カ月に一度発行されるお便りの編集も担当する尾形さん。写真の撮影から記事の作成まで行っています。「写真をどこに配置するかなど悩みながら読みやすい紙面を目指していますが、難しいですね」と苦笑い。自身の性格を人見知りだと分

析しますが、日々の仕事を通して改善されてきたといえます。3年目となることしの目標について「介護福祉士の資格を取得し、技術とコミュニケーション能力をさらに高めたいです」としっかりと前を見据えます。

## キッチンスタジオ ハーモニー

No.86

このコーナーでは、町栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽に作れるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。今回は、キャベツにソースが混ざり合い、たららの味を引き立てる「簡単！春キャベツのたら蒸し」です。

### 【材料（4人分）】

たら（切り身）…4切れ 春キャベツ…200㌔  
パプリカ…1/2個 生シイタケ…4枚  
玉ネギ…1/4個 しょうが…1かけ 小ネギ…適量  
・A 水…大さじ4杯 酒…大さじ4杯  
オイスターソース…大さじ2杯 酢…小さじ2杯  
しょうゆ…大さじ2杯 ごま油…小さじ2杯  
砂糖…小さじ1杯

### 【作り方】

- ① たらに薄く塩を振り、漬けておく。
- ② キャベツはザク切りにしておく。パプリカは5ミリの細さの千切りにする。シイタケは石づきを取って薄切りにする。玉ネギは繊維を断つように薄切りに、しょうがは千切りにする。
- ③ Aを混ぜ合わせておく。
- ④ 耐熱皿にキャベツとシイタケを広げ、よく水気を拭いたたらを並べる。残りの野菜をのせ、③を回し掛け、ふんわりとラップをして電子レンジの600㌔で6分30秒加熱する。
- ⑤ たらの中身まで色が変わったらレンジから取り出し、小ネギを散らして出来上がり。

### 簡単！春キャベツのたら蒸し



### 【一口メモ】

春の野菜が出てきました。キャベツや玉ネギ、ジャガイモが甘く柔らかくなる時期です。春野菜にはデトックス効果があり、体内をきれいにしてくれる働きがあります。

### 【1人あたりのエネルギーと塩分】

エネルギー…152kcal カロリー、塩分…1.9㌔

## まちづくり出前講座

# 町の制度や政策を学んでみませんか

町では、町職員による「まちづくり出前講座」を実施しています。

同講座は、町で行うさまざまな制度や政策について町民の皆さんに情報を提供し、広く町政に関する理解を深めることを目的としたものです。町内の団体やグループなどであればどなたでも開催することができ、講座の内容は受講する皆さんのご要望に応じて、各担当課の職員が説明に伺います。

なお、この講座は皆さんの相談や要望などをお聞きするものではありませんのでご理解をお願いします。

同講座の開催を希望する方は、開催を希望する日の2週間前までにお申し込みください。

▽開催時間  
・平日：午前10時～午後9時  
・土・日曜日、祝日：午前10時～午後4時

※開催時間は講座1回につき原則2時間以内とさせていただきます。

▽開催場所 町内の公共施設や事業所の会議室、学校など

（個人のお宅では行いません）

※会場の確保や開催告知など、講座を行うための準備は主催者側で行ってください。

▽申込方法 町企画財政課、町民課、役場各支所に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し提出してください。

◆申込先・問い合わせ 町企画財政課政策推進係（☎82-3111内線426）へどうぞ。



### ◆担当課と講座のテーマ例

| 担 当 課         | テ マ の 例                             |
|---------------|-------------------------------------|
| 総 務 課         | 町の行政組織、防災、行政改革、情報公開、個人情報保護、統計など     |
| 企 画 財 政 課     | 町の財政、発展計画、住民協働など                    |
| 復 興 推 進 課     | 復興計画、生活再建に関することなど                   |
| 税 務 課         | 税の役割、町税のしくみなど                       |
| 農 林 課         | 農林業の現状、国土調査など                       |
| 水 産 商 工 課     | 漁業・商工業の現状、観光など                      |
| 町 民 課         | 環境問題、ごみの分別とリサイクル、地域安全（防犯、暴力追放）、年金など |
| 国 保 介 護 課     | 国民健康保険・介護保険の仕組みなど                   |
| 健 康 福 祉 課     | 高齢者・障がい者福祉、健康相談など                   |
| 建 設 課         | 土地地区画整理事業、道路整備事業など                  |
| 建 築 住 宅 課     | 生活再建住宅支援事業など                        |
| 上 下 水 道 課     | 水道施設の概要、下水道事業など                     |
| 消 防 防 災 課     | 救急講習会、消火器の取り扱いなど                    |
| 議 会 事 務 局     | 町議会の役割と活動内容                         |
| 選挙管理委員会事務局    | 選挙の仕組み、選挙制度など                       |
| 監 査 委 員 事 務 局 | 監査委員の役割と活動内容                        |
| 農業委員会事務局      | 農業委員会の役割と活動内容                       |
| 学 校 教 育 課     | 学校教育、日蘭交流など                         |
| 生 涯 学 習 課     | 町の史跡や歴史、各種スポーツ講座、同世代交流講座、世代間交流講座など  |

## 住民協働推進支援事業

### 自治会などの活動に 補助金を交付します

町では自治会などの活動に対し補助金を交付します。

本年度（4月1日～来年3月31日）に行われる事業の申請の受け付けを5月11日までに行いますので、補助金の交付を希望する団体は期日までに申請書を提出してください。※本年度の受け付けは今回限りとなります。

▷対象団体 自治会、コミュニティ、自主防災組織、NPOなど（産業団体など営利法人は対象外です）

▷補助内容 審査委員会により事業内容などが審査され、認められた費用の5分の4以内の額が交付されます。なお、新規に設立された団体については、初回の申請に限り認められた費用の全額を交付します。

※補助金は団体ごとに交付されますが、年間で1団体に交付できる金額の総額には上限があります。対象世帯数により異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

### ◆対象となる事業内容の例

| 項 目                   | 対象事業および事業内容の例                                          |
|-----------------------|--------------------------------------------------------|
| 地 域 づ くり              | 地域づくり計画の策定・周知、地域ワークショップの開催、地域性を生かしたイベントの開催など           |
| 地 域 福 祉               | 各種健康づくり運動、世代間交流活動、地元食材を使用した料理教室など                      |
| 環 境 衛 生               | ごみ減量化と適正分別への取り組み、ごみステーションの適正管理、廃棄物の不法投棄監視活動、買い物袋持参運動など |
| 生 涯 学 習 ・ 生 涯 ス ポ ー ツ | お祭り・盆踊り大会の開催、地域リーダー研修会への派遣など                           |
| 防 災 ・ 安 全             | 地域で独自に行う避難訓練、防災資器材の整備、道路の草刈りや除雪、登下校時間帯の地域内の見回りなど       |
| 産 業 振 興               | 地場産品の消費拡大や生産意欲の向上に関する取り組みなど                            |

◆申請先・問い合わせ 町企画財政課政策推進係（☎82-3111内線426）へどうぞ。

## ケビンハウスとトレーラーハウス エアコン完備で快適に

船越家族旅行村のケビンハウスとトレーラーハウス全棟にエアコンを備え、季節を問わず快適に過ごせるようになりました。

▷利用時間 ▶チェックイン…午後2時以降▶チェックアウト…午前10時まで

▷利用定員 ▶ケビンハウス…1棟につき6人まで▶トレーラーハウス…1棟につき4人まで

▷利用料金 ▶ケビンハウス…4人まで10,800円、5人11,880円、6人12,960円▶トレーラーハウス…3人まで6,480円、4人7,560円

▷主な設備 ▶ケビンハウス…ガスコンロ、炊飯器、電子レンジ、冷蔵庫、食器類・調理器具一式、浴室、テレビ、エアコン、こたつ、ファンヒーター▶トレーラーハウス…テレビ、エアコン、ファンヒーター（トイレやシャワーは敷地内サニタリーハウスを利用）

※シャンプーや石けん、タオル、洗面用具は持参のこと。

▷申込受付時間 午前8時半～午後6時半

◆申込先・問い合わせ 船越家族旅行村管理棟（☎84-3755）へどうぞ。



トレーラーハウス

## 各地区で運動教室を開催

平成27年度の特定健診の結果、受診した人の中で運動習慣のない方が68・1%。運動不足は、肥満やメタボリックシンドロームを引き起こし、生活習慣病の原因となります。町では、表の日程で運動教室を開催します。この機会に日常生活でできる運動を学びましょう。

▽内容 ▼講話：「運動の効果と日常生活

の中で身体活動を増やすコツ」▼実技：自宅でできる簡単な運動（ストレッチ、筋力トレーニング等）、ウォーキング等、持ち物 上履き、飲み物、タオルなど

▽申込期限 参加したい日の4日前まで

◆申込先・問い合わせ 町健康福祉課検診推進係（☎82-3114）へどうぞ。

### ◆4月の運動教室開催日

| 開催日    | 時間       | 会場            |
|--------|----------|---------------|
| 15日(金) | 午後1時半～3時 | 大浦漁村センター      |
| 19日(火) |          | 豊間根生活改善センター   |
| 22日(金) |          | 田の浜コミュニティセンター |
| 24日(日) |          | 保健センター        |

### ◆平成28年度の固定資産税の震災減免対象区域

| 地区  | 住所地番内の全部または一部区域が減免              |
|-----|---------------------------------|
| 境田町 | 1番～21番、23番、24番                  |
| 川向町 | 1番～21番                          |
| 中央町 | 1番～16番                          |
| 八幡町 | 1番、2番、4番～12番                    |
| 後楽町 | 1番、2番、4番、7番                     |
| 北浜町 | 1番～14番                          |
| 飯岡  | 第1地割、第2地割                       |
| 長崎  | 一丁目～四丁目                         |
| 山田  | 第1地割～第5地割、第9地割～第14地割            |
| 船越  | 第3地割～第16地割、第18地割～第23地割          |
| 織笠  | 第1地割～第3地割、第6地割～第9地割、第11地割～第14地割 |
| 大沢  | 第1地割～第3地割、第5地割～第13地割            |

## 固定資産税の震災特例措置 課税減免を行います

津波浸水区域における固定資産税の地方税法による課税免除の特例措置が平成26年度で終了したことに伴い、町では独自に27年度から29年度まで、課税免除と同一割合で職権による減免を実施します。なお、課税となる

資産を所有する方には納税通知書を4月中旬に送付しますので、期限までの納付をお願いします。

▽納期限

- ・第1期…5月2日
- ・第2期…8月1日
- ・第3期…11月30日
- ・第4期…来年1月31日

■固定資産税の縦覧  
平成28年度の「土地・家屋等縦覧帳簿」の縦覧を行います。



この縦覧制度は、納税者が所有する固定資産（土地・家屋）の価格が適正かどうかを判断するために、縦覧帳簿によりほかの固定資産の価格や面積などをご覧いただける制度です。ただし、所有者や課税内容は非公開です。

▽縦覧期間 4月1日～5月2日（土・日曜日、祝日は除く）

▽縦覧時間 午前8時半～午後5時15分

▽縦覧場所 町税務課

▽縦覧できる人 納税義務者、納税管理人、代理人など

※運転免許証や保険証など、本人の確認ができるものをお持ちください。代理人の場合は、委任状も必要です。

◆問い合わせ 町税務課資産係（☎82-3114）へ。

## 田川和義技監が退任



田川 和義<sup>かず よし</sup>前技監

田川和義技監が2年間の任期を終え、3月31日付で退任しました。

退任のあいさつ

4月1日付で国土交通省東北地方整備局に戻ります。山田町では復興工事の進捗を図ってまいりました。今後も町民の皆さんのご協力と「個性豊かにひとが輝き、まちが潤う山田町」への復興を願っております。



山下 真徳<sup>まさ のり</sup>技監

4月1日付の人事異動で新しく山下真徳さん(51)が技監として就任しました。任期は2年以内で復興事業を中心として携わります。

## 4月1日付 山下真徳さんが技監就任

## 4月1日付町職員人事異動

(カッコ内は前職)

- ◆総務課 ▷主事(議会事務局同) 松館 伶
- ◆企画財政課 ▷課長補佐・財政チームリーダー兼財政係長(健康福祉課課長補佐) 道又 聡▷入札管理室長補佐(農林課課長補佐) 柏谷 訓正
- ◆復興推進課 ▷課長補佐・まちづくり再生チームリーダー兼復興推進係長兼事業調整係長(同課事業調整係長) 佐々木 義之▷主事(総務課同) 堀合 正裕
- ◆税務課 ▷会計管理者・課長兼収納対策室長(国保介護課長) 昆 秀樹▷課長補佐・課税チームリーダー兼収納対策室長補佐(企画財政課課長補佐) 武藤 嘉宜▷資産税係長(船越支所長) 阿部 敏紀▷主事(総務課同) 福士 賢也
- ◆農林課 ▷課長補佐・農林チームリーダー兼林業振興係長(復興推進課課長補佐) 川口 徹也
- ◆水産商工課 ▷課長(学校教育課教育次長) 佐々木 真悟▷商工労働係長(沿岸広域振興局農林部大船渡農林振興センター主査) 千葉 昭仁
- ◆町民課 ▷主任(企画財政課主事) 箱石 智生
- ◆国保介護課 ▷課長・地域包括支援センターチームリーダー(水産商工課長) 甲斐 芳一▷地域包括支援係長(同課主任保健師) 佐々木 文恵▷主事(税務課同) 芳賀 正和▷保健師(健康福祉課同) 佐々木 一史
- ◆健康福祉課 ▷課長補佐・福祉チームリーダー兼高齢者福祉係長(税務課資産税係長) 大川 修一▷児童福祉係長(同課主任) 佐藤 三智子▷主事(学校教育課主事補) 福士 清香
- ◆建設課 ▷課長補佐・都市整備第1チームリーダー兼用地チームリーダー兼管理係長(同課課長補佐) 山崎 智▷課長補佐・都市整備第2チームリーダー(企画財政課入札管理室係長) 佐々木 政良▷都市計画係長(沿岸広域振興局保健福祉環境部宮古保健福祉環境センター主任) 小笠原 幸司▷主任技師(上下水道課同) 坂本 大弥
- ◆議会事務局 ▷主事(建設課同) 齋藤 絢介
- ◆農業委員会事務局 ▷次長(建設課課長補佐) 長嶺 泰弘▷主事(水産商工課同) 田村 龍司
- ◆学校教育課 ▷教育次長・学校教育課長 箱山 智美(岩手県教育委員会)

- ◆生涯学習課 ▷課長・中央公民館長兼国体推進室長(農業委員会事務局次長) 白土 靖行
- ◆船越支所 ▷支所長・船越公民館長(水産商工課商工労働係長) 佐々木 由美子
- ◆船越保育園 ▷園長(大浦保育園保育副主幹) 山崎 智子
- ◆わかば幼稚園 ▷園長(同園教育副主幹) 関菜 利▷教諭(船越保育園保育士) 鈴木 郁美
- ◆山田中学校 ▷校務員(山田南小学校同) 菊地 勝江▷校務員(豊間根中学校同) 湊 真吾
- ◆豊間根中学校 ▷校務員(山田中学校同) 岩浅 喜美子
- ◆消防防災課 ▷課長・上沢 隆▷課長補佐・福士 勝▷消防第二係長・野田 剛▷主査・西川 和彦▷主任・畠山 健二▷主事・山桑 拓▷主事・吉野 貴博
- ◆新採用 ▷総務課主事補・黒澤 貴▷企画財政課主事補・村木 祐太▷復興推進課主事補・上村 慶太郎▷農林課主事補・佐藤 文太▷国保介護課主事補・福士 葉粒生▷健康福祉課保健師・伊藤 和也▷健康福祉課主事補・芳賀 祐志▷健康福祉課主事補・田中 理子▷建設課主事補・岡澤 広樹▷建設課主事補・内田 裕也▷建築住宅課技師補・小田 智生▷建築住宅課主事補・福士 千尋▷学校教育課主事補・阿部 翔流▷生涯学習課主事補・小林 徹
- ◆再任用 ▷町民課主査・岡市 善敏▷健康福祉課主査・川端 京子▷建築住宅課主査・佐々木 實▷生涯学習課主査・尾形 英一▷生涯学習課主査・澤木 次博
- ◆岩手県政策地域都市町村課派遣 佐藤 俊輔(建築住宅課主事)
- ◆退職(3月31日付) ▷会計管理者・澤木 次博▷生涯学習課長・菊池 利博▷税務課課長補佐・岡市 善敏▷船越保育園園長・川端 京子▷船越小学校校務員・田代 修三▷建設課課長補佐・澤山 満▷国保介護課地域包括支援係長・寶 洋子▷わかば幼稚園園長・山口 悦子▷健康福祉課児童福祉係長・昆 美穂▷健康福祉課主事・栃内 親▷建設課技師・鯉田 淳



## まちかどスナップ

### 鯨山登山や釣り 楽しみませんか

陸中海岸青少年の家では、「ワ  
ンダフルネイチャー①鯨山登  
山」と「海釣り道場」を開催しま  
す。参加を希望される方はお申  
し込みください。

#### ◎ワンダフルネイチャー①鯨山 登山

▷開催日 4月23日(土)  
▷時間 午前8時半から  
▷対象 小学生以上の方  
▷服装 登山に適した服装  
※必要な持ち物については、お  
問い合わせください。

▷参加料 500円  
※傷害保険代などを含みます。

▷定員 約30人

▷申込期間 4月5日～16日

#### ◎海釣り道場

▷開催日 5月7日(土)・8日  
(日)

▷時間 午後1時から  
▷対象 釣りに興味のある方  
(小学4年生以下は保護者の  
同伴が必要)

▷内容と定員(先着順) ▶船釣  
りコース…約30人▶堤防釣り  
コース…約30人

※希望する方は仕掛け作りの体  
験もできますので、お問い合  
わせください。

▷服装 釣りに適した服装  
※必要な持ち物については、お  
問い合わせください。

▷参加料 ▶船釣りコース…  
8,000円▶堤防釣りコース…  
3,000円

※餌代や傷害保険代などを含み  
ます。

▷申込期間 4月5日～17日

◆場所 県立陸中海岸青少年の  
家

◆受付時間 午前9時～午後5  
時

◆申込先・問い合わせ 県立陸  
中海岸青少年の家(☎84-  
3311) へどうぞ。

# おしらせ

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス

<http://www.town.yamada.iwate.jp>

### 役立つ能力開発 してみませんか

#### ◎第二種電気工事士筆記試験受 験準備

▷期間 5月10日(火)・11日(水)

▷時間 午前9時～午後4時

▷場所 宮古高等技術専門校  
(宮古市松山)

▷対象 平成28年度第二種電気  
工事士上期試験を受験予定の  
方

▷内容 試験に向けて、電気理  
論や設計など出題ポイントに  
ついて学ぶ

▷受講料 無料

▷テキスト代 1,296円

▷定員 10人

▷申込方法 ファクス、メール、  
持参のいずれかで申し込み

▷申込期限 4月22日

◆申込先・問い合わせ 宮古高  
等技術専門校(☎62-5606、  
ファクス64-6596、メール  
CD0006@pref.iwate.jp) へ。

### 遠野実習場で受講 職業訓練生を募集

岩手職業能力開発促進セン  
ター(ポリテクセンター岩手)  
遠野実習場では、職業訓練の受  
講生を募集しています。就職に  
有利な建築に関する知識や技能  
を習得できます。

▷募集科 住宅建築施工科

▷募集人数 15人

▷訓練期間 6月1日～11月  
28日

▷訓練場所 ポリテクセンター  
岩手・遠野実習場(遠野市)

▷受講要件 ハローワークに求  
職の申し込みを行っている人

▷受講料 無料

※テキスト代は自己負担となり  
ます。

▷申込期間 4月1日～5月12  
日

▷申込先 ハローワーク宮古  
(☎63-8609)

◆問い合わせ 岩手職業能力開  
発促進センター遠野実習場  
(☎0198-63-1411) へどうぞ。

### 在宅医療に関する 相談室開設します

町では、在宅医療と介護の両  
方を必要とする高齢者が安心し  
て生活できるよう、「在宅医療と  
介護をつなぐ相談室」を開設し  
ます。ご利用になる際は直接お  
越しいただくか、ご連絡くださ  
い。

▷開催期間 4月1日(金)から  
随時(土・日曜日、祝日を除く)

▷場所 町国保介護課内地域包  
括支援センター

▷内容

- ・退院時の医療機関や介護事業  
者への連絡
- ・在宅医療に関する相談受け付  
け・情報提供

▷利用料 無料

◆問い合わせ 町国保介護課内  
地域包括支援センター(☎8  
2-3136) へどうぞ。

### 一般・歯科などで 幹部候補生を募集

自衛隊では、下記のとおり幹  
部候補生を募集します。

▷職種

- ・一般幹部候補生(飛行要員含  
む)
- ・歯科幹部候補生
- ・薬剤科幹部候補生

▷試験日 5月14日(土)・15日  
(日)

※15日は飛行要員のみとなりま  
す。

▷試験場所 盛岡市

▷応募要件

- ・一般(飛行要員含む) …22歳  
以上26歳未満
- ・歯科… 20歳以上30歳未満の  
歯科課程卒業者(見込み含む)
- ・薬剤科… 20歳以上28歳未満  
の薬剤科課程卒業者(見込み  
含む)

※いずれも平成29年4月1日現  
在での年齢要件となります。

▷受付期限 5月6日

◆申込先・問い合わせ 自衛隊  
宮古地域事務所(☎63-388  
1) へどうぞ。

### 電気牧柵などの 購入補助します

町では、鳥獣による農作物へ  
の被害を防止するための電気牧  
柵や侵入防止柵の購入の補助を  
行っています。対象者、補助額  
などは次のとおりです。

▷補助期間 4月1日～来年3  
月31日

▷対象者 町内に住所を有する  
農業者、農業者の組織する団  
体

▷補助額 購入経費の3分の2  
以内

※6万円が上限となります。

◆申込先・問い合わせ 町農林  
課農業振興係(内線212、213)  
へどうぞ。

### 各種無料相談実施 お気軽にご利用を

#### ◎心配ごと相談所 【4月】

▷開設日と場所 ▶18日(月)…

エフビー向い仮設談話室▶19

日(火)…山谷仮設談話室▶20

日(水)…旧長崎団地仮設談話

室▶21日(木)…希望ヶ丘団地

向い仮設談話室▶22日(金)…

浦の浜仮設集会所

▷時間 午後1時半～3時

◆問い合わせ 山田町社会福祉  
協議会(☎82-3841) へ。

#### ◎行政相談

▷日時 4月19日(火)

午後1時半～3時半

▷場所 町中央コミュニティセ  
ンター第2研修室、集会室

▷相談内容 国や県、市町村の  
仕事で納得できないことなど

◆問い合わせ 町町民課生活安  
全チーム(内線126) へどうぞ。

#### ◎宮古地区無料法律相談【4月】

▷期日 7日(木)、14日(木)、16  
日(土)、21日(木)、28日(木)

▷時間 午前10時～午後3時  
(16日は午後4時まで)

▷場所 宮古市役所1階

▷申込先 宮古市市民相談室  
(☎62-2111)

◆問い合わせ 岩手弁護士会  
(☎019-623-5005) へ。

# おめでた・おくやみ

2月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者と性別

- ▷山田 佐藤翔（達也・男）
- ▷織笠 竹内心遥（充・女）、昆倅菜（和矢・女）
- ▷大沢 佐々木茉優（豊志・女）
- ▷豊間根 芳賀統俐（拓也・男）
- ▷石峠 二見咲奏（麻耶・女）、佐々木結衣（瞬・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

- 福館宏也（船越）・佐々木美久（豊間根）
- 平澤幸司（船越）・阿部友代（織笠）
- 館下郁浩（船越）・福土寿美子（織笠）
- 倉本剛（大槌町）・松本風子（長崎）

〔死亡〕（ ）は年齢

- ▷山田 湊清己（82）、三浦保子（73）  
佐々木源祐（87）、三浦六一（80）
- ▷船越 西館三喜男（70）、佐々木繁次（79）
- ▷田の浜 佐々木茂（80）
- ▷大浦 花崎重人（78）
- ▷織笠 中村シオ（92）、小野寺章（60）  
佐々木紀江（85）、小林宗吉（93）  
小林岩雄（81）
- ▷大沢 千代川富男（73）、鳥居仁左工門（81）
- ▷豊間根 伊藤繁夫（88）
- ▷荒川 齋藤レイ（82）

## 町民のうごき

（2月1日～29日）

- ▷出生……9人    ▷転入……24人
- ▷死亡……20人    ▷転出……14人

- ▷人口…16,388人（今月減1人）  
男…7,974人    女…8,414人
- ▷世帯数………6,711世帯

ピンボケ  
◆私にとって48回目のピンボケ、そして最後となります。未熟な私がやってこられたのも、皆さんの支えがあったからこそ。ありがとうございました。さて、次号から担当者の平均年齢が3・5歳若くなります。よりフレッシュな紙面になることを期待し、ペンを書きたいと思っています。どうぞ次号から私と新任の（怜）で（正）の広報づくりがスタート。どうぞよろしくお願ひします。

翔



原 遥 香  
（飯岡・良和・女）



佐 藤 柚  
（後楽町・智啓・女）



※敬称略、（ ）内は地区名・保護者・性別です。



佐々木 平  
（山田・幸悦・男）

## さくらまつり開催



開催日 4月17日(日)

時 間 午前10時～午後2時半

場 所 船越家族旅行村  
オートキャンプ場

ことしも「さくらまつり」を開催します。慰霊の願いを込めた桜苗木の植樹やステージでの歌や踊りなど楽しめる内容となっておりますので、皆さんお誘いあわせの上、ご来場ください。

### ◆実施イベント

| 時 間     | イ ベ ント      | 実施場所         |
|---------|-------------|--------------|
| 午前10時   | 開会式、桜植樹（※）  | オートキャンプ場周辺   |
| 午後1時    | 郷土芸能（大浦大神楽） | オートキャンプ場特設会場 |
| 午後1時20分 | 郷土芸能（大浦さんさ） |              |
| 午後1時40分 | キッズダンス      |              |
| 午後2時00分 | 小田代直子歌謡ショー  |              |

※桜苗木の植樹を希望される方は、山を歩ける靴と服装で午前9時半から10時までに会場にお集まりください。

◆問い合わせ 町水産商工課観光振興係（☎82-3111内線224）へ。